

2023年9月17日  
拡大物性委員会

# 物性研究将来計画小委員会から 「ロードマップ2023」に関する活動報告

遠山 貴巳  
(東理大先進工)

2023年5月に文部科学省より【学術研究の大型プロジェクトの推進に関する基本構想「ロードマップ2023」の策定】に係る公募が開始された。

## 概要

- 日本学術会議が従来の「マスタープラン」を作成しなくなったことを踏まえて、ロードマップ2023では対象となる計画について文部科学省が公募を行う。
- ロードマップは学術研究の大型プロジェクトを推進する上で一定の優先度を評価するもので、直ちに予算措置を保証するものではない。
- 対象計画は、実施期間が5～10年程度、予算規模が概ね数十億から2000億円程度のものであるとする。
- 提案者は、大学等の長または部局長等とする。

○ 評価の観点は以下の①～⑩とする。

- ①科学目標、②計画の学術的意義、③研究者コミュニティの合意・サポート体制、
- ④若手研究者等の人材育成、⑤計画の実施主体、⑥共同利用・共同研究体制、
- ⑦計画の妥当性、⑧戦略性、⑨緊急性、⑩社会や国民からの指示

\* 赤字はロードマップ2020からの変更点

○ ロードマップ2020掲載プロジェクトのうち、継続掲載を希望するプロジェクトについては、準備状況に進展が見られる場合にはロードマップ2023に継続して掲載する。

申請締め切り 2023年6月30日

# 物性委員会主催「ロードマップ2023について」意見交換会

日時: 6月17日(土)13時～15時25分

場所: Zoom開催

## 開催趣旨:

現在, 文部科学省が公募している「学術研究の大型プロジェクトの推進に関する基本構想」(ロードマップ2023)について, 主として物性関係の提案者が互いに内容を発表し, 情報交換するとともに物性コミュニティからの意見を反映することで, よりよい提案策定の機会となる場を提供することを目的とする。

# プログラム

前半

座長: 遠山 貴巳

13:00~13:05 はじめに 堀田 貴嗣(物性委員会委員長)

13:05~13:35 **放射光学術基盤ネットワーク(PF, UVSOR, HiSOR)の将来**

小杉 信博(高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所)

13:35~14:05 **多様な知が活躍できるパワーレーザー国際共創プラットフォーム  
(J-EPoCH計画)**

兒玉 了祐(大阪大学レーザー科学研究所)

後半

座長: 堀田 貴嗣

14:20~14:50 **強磁場コラボラトリー計画の現状と将来について**

金道 浩一(東京大学物性研究所)

14:50~15:20 **物性科学連携研究体~エネルギー技術革新を通じて22世紀の  
理想社会実現の基盤形成に貢献する研究ネットワーク・オブ・  
ネットワークス~**

森 初果(東京大学物性研究所)

15:20~15:25 おわりに 遠山 貴巳(物性研究将来計画小委員会委員長)

- 35名の参加があった。各発表では、それぞれの提案の要点が説明され、それを受けて意見やコメントが出された。
- 発表のあった4件からの依頼を受け、「物性グループ・物性委員会 物性委員長 堀田貴嗣」の名前でサポートレターを文部科学大臣宛に提出した。